

#008

6+K



## “ちょうどいい”心地よさを追求した住まい

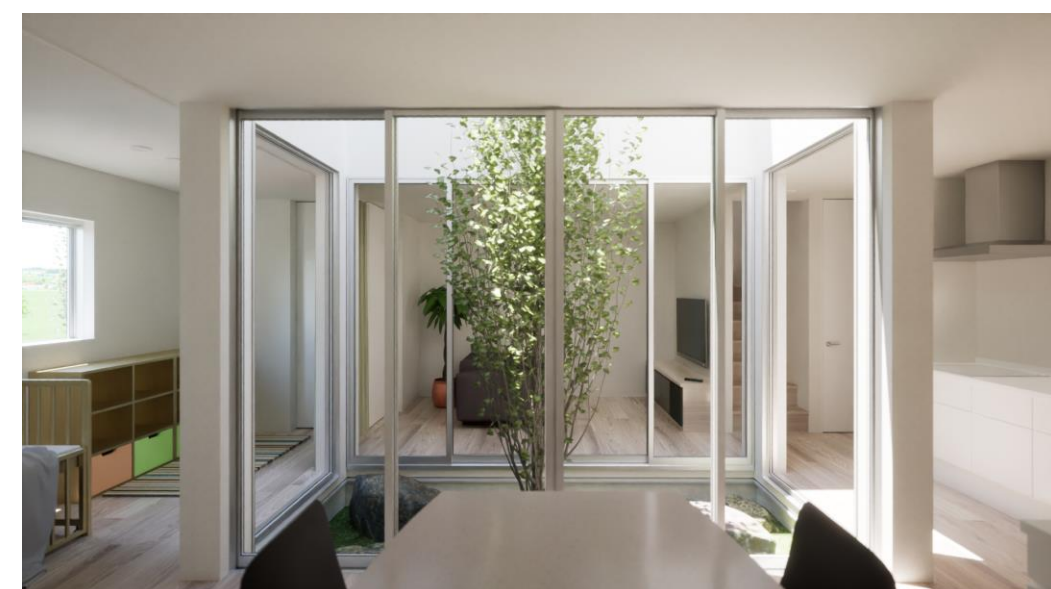
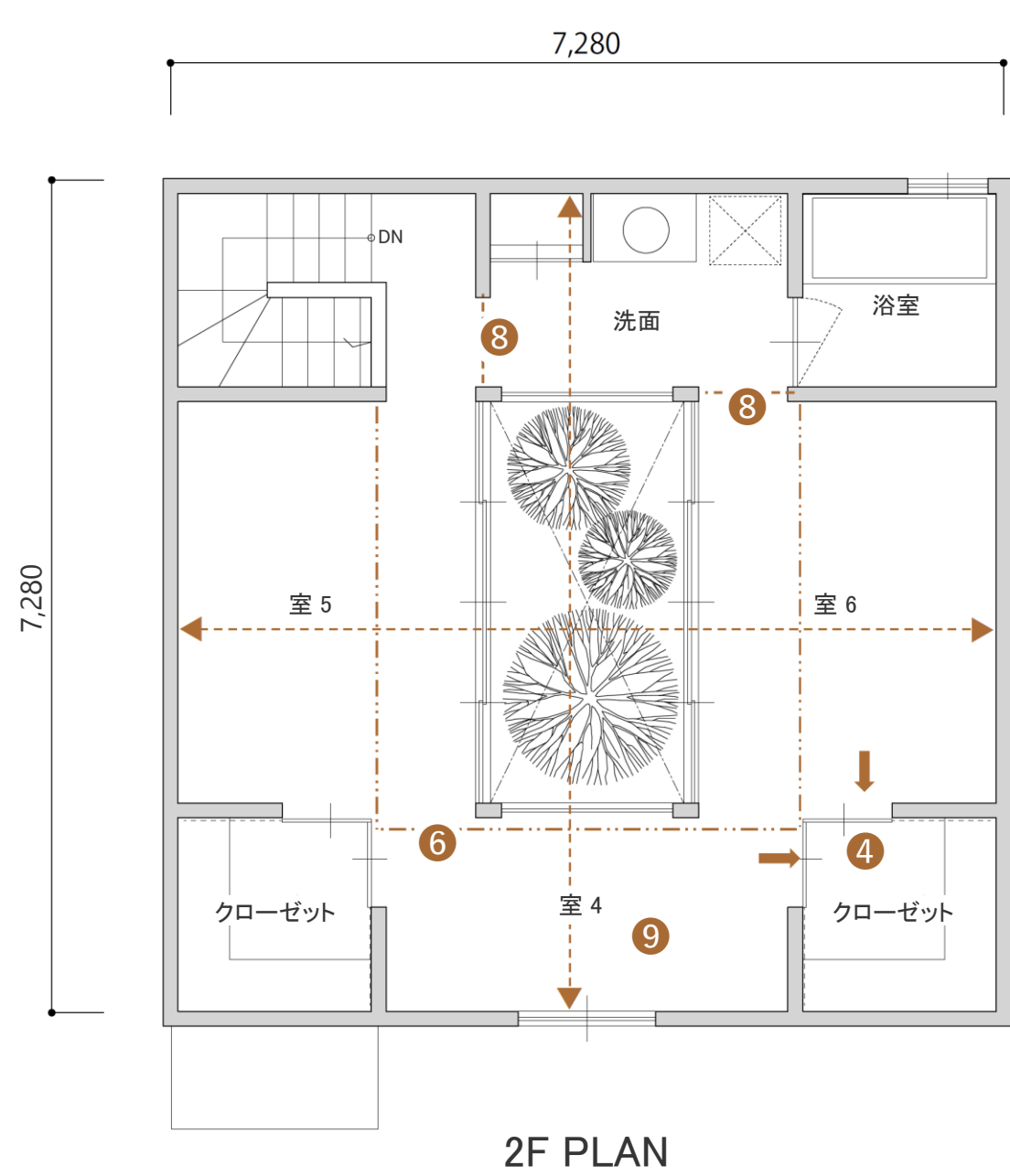
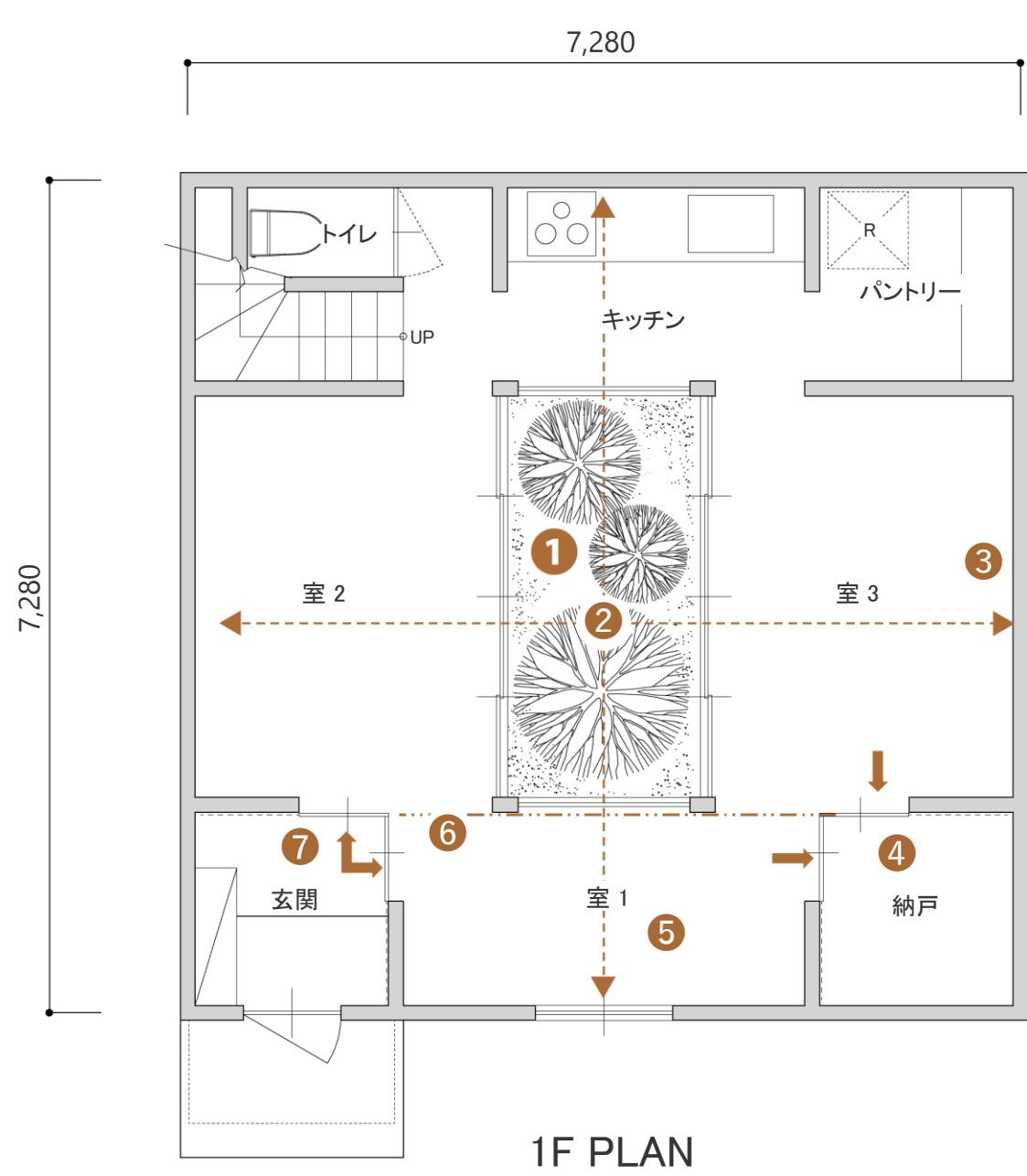
ちょうどいい距離感って、何メートルだろう。

家族がいて、自分がいて。同じことをする時もあれば、少し離れたい時もある。

遮ったり、開いたり、広げたり、狭めたり。

ただ、近くにいることだけは、いつも感じていたい。

考えて、試した末に行き着いたのは、この家だった。



どこにいても中庭と繋がる



中庭の外部吹抜から光と風が降り注ぐ

間取りではない。

住まい手の完成に呼応する。

6つの「余白」

中庭に面した6つの「余白4」

どこで過ごしても、中庭とつながる心地よい空間。

<参考プラン>

1F : 46.37㎡

2F : 46.37㎡

TOTAL : 92.74㎡ + 6.62㎡(中庭)

総施工面積 : 30.05坪

- ① 全体に光を届ける中庭
- ② 縦、横の視線の抜けが最大限の広がり確保
- ③ 大きな壁面には家具や飾り等を自由にレイアウト
- ④ 2方向から使用出来る収納
- ⑤ 客間やキッズルーム等 + α の用途としても
- ⑥ カーテンで仕切る事も可能
- ⑦ 室1、2どちらへもアクセス可能
- ⑧ 水廻りには建具の設置も可能
- ⑨ 家事室や書斎等 + α の空間としても



LDや子ども部屋など、あえて用途を限定しないことで空間の可能性を追求。仕切りのない小さな居場所が螺旋状に連続し、家族みんなが自由に心地よく過ごせる環境に。中庭を配することで、さらなる居心地を確保。

アレンジは自由自在